

社会福祉協力校実践報告

騎西町立鴻荃小学校

一 はじめに

本校では、学校教育目標の「心豊かで、よく学び、たくましく生きる児童の育成」の実現のため、ひいては、福祉教育推進のため、全校一丸となり教育活動に取り組んでいます。

様々な福祉体験や活動を通して、子どもたち一人一人が、いろいろな問題点に気づき、思いやりの心を持って行動できるようになることをねらいとしています。

二 活動内容の紹介

①ふるさとクリーン大作戦
五月三十日にゴミゼロを目指し、登校中に通学路のごみ拾いを行った。学校に着いてから、分別したごみを前に集



ふるさとクリーン大作戦



おじいちゃん・おばあちゃんの授業参観

会を行い、これからもごみを落とさない、捨てないということを確認しあった。

「おじいちゃん・おばあちゃん」の授業参観
六月に、おじいちゃん・おばあちゃんのお孫さんの学習の様子を参観したり、学校の取り組みの様子をビデオで見たりすることにより、学校への理解を深めていただいた。

一年生では、昔の遊びを教わり、二年生では、おじいちゃんやおばあちゃんの似顔絵を描いてプレゼントをした。総合的な学習の時間の取り組み

三年生では、「お年寄りとふれ合おう」ということで、昔の生活や遊びなどについて教えていただいた。

四年生では、「心をつなげよう」と題して、手話や点字講座、アイマスク体験などを通して、自分たちができることなどについても考えていった。

五年生では、多賀谷寿光園に訪問し、自分たちで育てたお花をプレゼントしたり、お年寄りと触れ合ったり楽しいひとときを過ごした。

六年生では、「ありがとう鴻荃小学校」というテーマで、六年間お世話になった学校に感謝の気持ちを表すために奉仕活動を行った。

三 終わりに

これからも、心豊かな思いやりのある子の育成のために多くの体験活動を通して相手の立場を尊重し温かい心で接することの大切さや、共に生きることの必要性を学んでいけるように学校全体で取り組んでいきたい。



四年生 手話を学ぼう

のど自慢大会

去る2月26日、老人福祉センターにおいて「のど自慢大会」が開催されました。この大会は、カラオケを通して仲間づくりを目的とするもので総勢191名（出場者41名）を超える盛大なもので出場者は日頃の練習の成果を思いっきり披露しました。また、休憩時間に行われたビンゴゲームでは、会場いっぱい大きな歓声や笑い声が響きわたっていました。

大会は、カラオケを通して仲間づくりを目的とするもので総勢191名（出場者41名）を超える盛大なもので出場者は日頃の練習の成果を思いっきり披露しました。また、休憩時間に行われたビンゴゲーム



進行 杉田登亀雄・渡辺祥二

No.	氏名	曲名
1	増田 善一	東京の灯よいつまでも
2	吉沢 いく	紅の舟唄
3	杉田 利重	さざんかの宿
4	島村 新二	夢しづく
5	丸山 昭代	木曾路の女
6	関口喜江子	浮雲ふたり
7	関根 正男	祝い船
8	正能 禎子	鳥取砂丘
9	関口 とく	みちづれ
10	田口英次郎	浪花節だよ人生は
11	中里みよ子	浮草情話
12	田口 久	あじさい情話
13	金子 幸雄	しぐれ川
14	稲垣 秀夫	おしどり人生
15	柿沼利三郎	年輪
16	清水 愛子	道頓堀人情
17	木暮 光	雪椿
18	柿沼よ志子	祝い船
19	福島 光子	夢うくいす
20	小森谷幸子	浮雲ふたり
21	五十嵐清一	細雪

No.	氏名	曲名
22	笠原 光子	かくれ宿
23	若林 慶助	いで湯の宿
24	角田 初枝	男の土俵
25	杉田 愛子	浮草情話
26	岡戸 光子	悲しい酒
27	高沢 洪子	俄か雨
28	中村 壬一	木曾路の女
29	南雲みよ子	裏町酒場
30	川島八重子	浮雲ふたり
31	野原 英一	祝い船
32	中里 種子	雪椿
33	川辺福太郎	浪花盃
34	石川 幸作	孫
35	井口 正次	酒きづな
36	未永 幸子	女の港
37	柿沼倉之助	ふたり酒
38	若山 くに	望郷酒場
39	遠藤 ちよ	きづな酒
40	坂庭悦太郎	佐渡の恋唄
41	西村 俊嗣	アケミという名で十八で